2014 ジャパンシリーズ トライアル 第3戦 広島大会 イベントレポート



開催1週間前に猛威を振るった台風18号に続き、台風19号が日本に迫った10月の第2週。 西日本には週末に直撃の予報でしたが、週末を前に台風が減速。大会の準備から終了まで雨に 降られる事もなく、競技大会中は時折日が射す好天となり、第1戦・第2戦に続き幸運に恵ま れての競技大会となりました。

土と岩の自然地形を生かしつつコンクリートや丸太等の構造物を配した灰塚ならではのセクションですが、昨年から比べるとかなり手が加えられた様子。特に UCI の国際大会で見受けられる様な構造物が追加された事で、複合的な技術を問われるというポイントが設けられ、バリエーション豊かなセクション設定となりました。テクニックの幅広さ、競技者としての懐の深さを伺うセクションであり、地力の強さがそのまま成績に表れた様に見受けられます。



難易度もセクションによって高めから低めに幅広く設定された事、7セクション x2 ラップとセクション数も多めだった事もあって、全てのカテゴリーにおいて点数がバラつき、程よい難易度の設定であったと思います。

ご協力頂きましたコミッセールの皆様、コースの 設営から運営を担って頂きました TEAM TERASO の 皆様、そしてご参加頂きました選手と父兄の皆様 に心からの感謝を申し上げます。

また、この広島大会をもって 2014 年のシリーズ戦が終了致しました。ご協力頂きました皆様、ご参加頂きました皆様に重ねて感謝を申し上げますと共に、来年以降も変わらぬご支援とご参加を賜ります様、心よりお願い申し上げます。

日 時: 2014/10/12

会 場:広島県三次市 灰塚ダムトライアル場

参加選手数:43 名(出走41名)/来場者数:300名

主 催:JBTA 日本自転車トライアル協会

主 管: TEAM TERASO